

LEGAL FRONTIER

LEGAL FRONTIER

OBERON

KOTC

Best Gear

Keele

ポッカサッポロ

MAVIC

CATACLEAN

大塚技研

Kingelt

KTM



RACE REPORT

SuperTaikyū
Japanese Endurance Race

2023 Round.07

FUJI

Qualify : NOVEMBER 11 / 2nd RACE : NOVEMBER 12 / 2nd

PRACTICE

NOVEMBER 9- 10 [THU/FRI] FINE / DRY - CROUDY&RAIN / WET

3月に開幕した2023年のスーパー耐久シリーズは、長い戦いを経てシーズン最終戦を迎えた。舞台は今季2回目となる富士スピードウェイ。シンティアムアップル KTMは第2戦富士 SUPER TEC 24時間レースで今季初勝利を得て以降4連勝を飾り、この最終戦は完走すればチャンピオンを得ることができる。

しかし今回、ライバルとなる#47 アストンマーティンがドライバー体制を変更。盛り上げのためにプロドライバーをふたり揃えてきた。Aドライバーにプロを据えることで90秒ストップのハンディキャップが課せられるが、シンティアムアップル KTMにとっては楽な展開になるようで、好勝負を展開しそうな予想もできない一戦となった。

とはいえ、まずは自分たちのレースをきっちりとこなさなければならない。走行開始となる11月9日(木)は晴天のもとスポーツ走行枠を使い、加藤寛規がクルマのバランス等を確認するなどの作業を行っていった。

ただ、走行2日目の11月10日(金)の富士スピ

ードウェイは曇り空。井田太陽から走行を開始したものの、ポツポツと雨が降り出し、開始から20分を過ぎたあたりから雨脚が強まった。

そんななか、加藤がブリヂストンのウエットタイヤを使い、セットアップなどを研究。午後は完全なウエットとなってしまう、土日はドライが予想されたことから、走行を見合わせるようになった。



PETRONAS
Syntium

QUALIFY

NOVEMBER 11 [SAT] RAIN / WET

事前の天気予報では曇りだった11月11日(土)の予選日だが、朝から濡れた路面が残る曇り空。午前9時05分からのウォームアップもシンティアム アップル KTMは走行を見合わせ、午後1時20分からの公式予選に臨むことになった。

ただ、午後もなかなか天候が回復しない。ポツポツと雨が降ったり止んだりで、ウエットコンディションは変わらず。そんななか、まずAドライバー予選に臨んだ井田だったが、難しいコンディションのなか1分55秒307を記録するも、こういった状況下ではやはりプロが速い。#47 アストンマーティンに対しては差をつけられてしまう。続くBドライバー予選でも加藤

が1分52秒045を記録するも、やはり#47 アストンマーティンに及ばず。今季初めてクラスポールポジションを譲ることになってしまった。

とはいえ、大事なのは翌日の決勝。Cドライバー予選では高橋一穂が1分57秒318、Dドライバー予選では吉本大樹が1分54秒870を記録し、レースを見据えながら作業を進め、予選日を締めくくった。



RACE

NOVEMBER 12 [SUN] CROUDY / DRY



いよいよ今シーズンのラストレースとなった11月12日(日)の決勝レースは、1万6600人も観衆が訪れ、賑わいのなか迎えた。シンティアム アップル KTMのスタートドライバーを務めたのは井田だ。

スタートから井田は#47 アストンマーティンを追いつきながらレースを進めていくが、前日から渡邊信太郎エンジニアは序盤から2台の間にST-Z車両が入り、その間にギャップを築かれてしまうことを危惧していたが、3周目には間にST-Zの首位争いが3台入ってしまい、その危惧が当たってしまう。井田はなんとか8周目には#47 アストンマーティンの後方につけたが、ややギャップが広がってしまった。

ただその後井田はタイヤが厳しい状況ながらペースを上げていく。一方の#47 アストンマーティンは30周を終え90秒ストップのAドライバーハンディを消化したため2台の順位は逆転。シンティアム アップル KTMは34周を終えピットインし、吉本大樹に交代。1分半ほど開いたギャップをさらに広げにかかった。

吉本はさすがのペースで、プロ同士が繋いでくる#47 アストンマーティンを近づかせまいと、自らのス

テントをきっちりこなし69周を終えピットイン。ピットで待ち受けた高橋一穂が乗り込んだ。

高橋は少しずつ路面温度が下がりコンディションが悪くなっていく状況のなか、粘りの走りをみせていくが、いまひとつエンジンパワーが弱くなっていくのを感じていた。そんな中、86周目には集団のなかでスピンを喫してしまい、一度タイヤ交換を実施。このピットインで2台の差は逆転してしまった。

とはいえ、前戦岡山のようにアンカーの加藤寛規が追い上げれば、まだトップは射程圏内。94周を終えピットインし加藤に交代し首位を迫る体勢をとったが、交代した加藤からは「ブーストが上がらない」という連絡が入ってしまう。97周を終えシンティアム アップル KTMは緊急ピットインを行うことになった。

もしこのままリタイヤを喫してしまうと、チャンピオンの座さえも#47 アストンマーティンに移ってしまう。ただ、トラブルはインタークーラーに発生しており、ターボは動かないまでも、エンジン自体は動いていた。ここまでの3人のドライバーの頑張りにより、完走となる70%のレース距離をこなすことは可能と判断。シンティアム アップル KTMは44分をピットで過ごし、加藤に最後の走行を任せると、レースの残り10分でピットアウト。なんとかチェッカーを受け、ST-1クラスの2位にとまった。

薄氷のレースとなったものの、これでシンティアム アップル KTMは3年連続のチャンピオンを決めてみせた。



DRIVER COMMENTS



Taiyo IDA 井田 太陽

「キツイレースでしたね！ タイヤもキツイですし、タイヤカスにも悩まされました。バランスが良い状態では大丈夫だったのですが、コースによっては合わないところなどもあったりして、苦勞したところもありましたけど、吉本選手や加藤選手は慣れていますからね。そこに助けられたと思っています。苦しい今シーズンの最終戦でしたが、なんとかチャンピオンを獲得することができて本当に良かったです」



Hiroki KATO 加藤 寛規

「最終スティントを任されましたが、乗ってすぐにパワーがないと。確認してもらいましたが、その後もダメだったのでピットに戻りました。最後まで一度チェッカーを受けるために出たものの、パワーがなくて下のクラスに抜かれるくらいで怖かったですね。とはいえ、チェッカーを受けることができて良かったです。開幕戦含め順風満帆ではないシーズンでしたが、その中でチャンピオンを獲得してホッとしています」



Kazuho TAKAHASHI 高橋 一穂

「クルマは僕のスティントのときからちょっと壊れていたんです。吉本選手が壊したんじゃないかな（笑）？ インタークーラーが壊れていたとのことですが、なんとか最後までクルマをもって本当に良かったです。今シーズンはチャンピオンを獲れましたが、本当に厳しいシーズンだったと思います。でも、来シーズンはもっとたくさんのライバルが ST-1 クラスに出て欲しいと思っています。ぜひ参加してください」



Hiroki YOSHIMOTO 吉本 大樹

「ホッとしました。本当は勝ってチャンピオンを決めたかったですけど。今回は予選で少し乗っただけで決勝を走りましたが、何も問題がなくて、自分のスティント終わりからブーストがかからなくなって。高橋さんのスティントでリードがなくなってしまいました。しんどい中でも加藤さんが最後まで走って良かったです。これが 24 時間レースではなかったので運もあったかもしれません。無事 3 連覇できて良かったです」





Round.7 RESULTS

ENEOS スーパー耐久シリーズ 2023 Supported by BRIDGESTONE 第7戦
S耐ファイナル 富士4時間レース with フジニッックフェス.

ENEOS スーパー耐久シリーズ2023 Supported by BRIDGESTONE 第7戦
スーパー耐久公式予選 D1ライク

Table with columns: Pos, No, Class, C.P. Car, C Driver, D Driver, Lap, Gap, Ave. km/h, Weather: Rain, Track: Wet. Lists race results for Fuji Speedway (4.630m).

Table with columns: 計時委員長, 大会競技長, 審査委員長, Entry No, Start No. Includes committee member names.

ENEOS スーパー耐久シリーズ 2023 Supported by BRIDGESTONE 第7戦
S耐ファイナル 富士4時間レース with フジニッックフェス.

ENEOS スーパー耐久シリーズ2023 Supported by BRIDGESTONE 第7戦
スーパー耐久公式予選 D1ライク

Table with columns: Pos, No, Class, C.P. Car, D Driver, D Driver, Lap, Gap, Ave. km/h, Weather: Rain, Track: Wet. Lists race results for Fuji Speedway (4.630m).

Table with columns: 計時委員長, 大会競技長, 審査委員長. Includes committee member names.

ENEOS スーパー耐久シリーズ 2023 Supported by BRIDGESTONE 第7戦
S耐ファイナル 富士4時間レース with フジニッックフェス. 11.11Sun. 12Sun.

ENEOS スーパー耐久シリーズ2023 Supported by BRIDGESTONE 第7戦

ST-1 決勝レース 2023 / 11 / 12 : 正式結果表

Table with columns: Pos, No, Car, Lap, Total Time, Gap, Ave. km/h, A Driver, Lap, A Dr., B Driver, Lap, B Dr., C Driver, Lap, C Dr., D Driver, Lap, D Dr. Lists final race results.

Table with columns: 計時委員長, 大会競技長, 審査委員長. Includes committee member names.